



令和7年度(2025年度) 読書教育重点校 活動報告 熊本県立水俣高等学校



水俣高校について

本校は普通科・商業科・機械科・半導体情報科・建築科の全日制5学科と、定時制商業科を有する総合高校です。地域内外の様々な企業・機関との連携が強く、400名の生徒は「本ものを体験できる教育プログラム」を通して、自分たちの夢を叶えるべく全力で日々の活動に取り組んでいます。



水俣高校図書館について

水俣高校図書館は蔵書数 22,137 冊(R6 年度末)、じゅうたん敷きの明るく温かみのある図書館です。毎月テーマを決めて展示を行い、いろいろな本が手に取られるよう工夫しています。昨年度の貸出冊数は 1 人あたり 8.4 冊。学習にも読書にも使いやすい図書館を目指します。



水俣高校の読書活動

毎日の習慣 朝読書

毎朝 10 分間の朝読書から学校生活が始まります。勉強に部活に多忙な高校生にとって、この 10 分間は本に癒され元気をもらうひとときとなっています。昨年度から少しずつ始めた「図書館で朝読」ではクラス全員が図書館で朝読を行います。クラスメイトと本について話したり担任の先生に本を薦めてもらったりする姿が見られます。

どこからでも Chromebook で本を検索できる

今年度より水俣高校ポータルサイトを開設し、Chromebook から本の検索や予約ができるようにしました。近隣の図書館の本も検索できます。他にも図書だよりのバックナンバーや図書館からのお知らせも Chromebook からチェックすることができます。

毎月発行 図書だよりで広報活動

図書委員が展示の紹介や季節に合わせた記事、本のおすすめなどを書いてくれています。

図書館フェスティバル

文化祭と読書週間に合わせて図書館でワークショップや展示を行いました。水俣高校の先生方も 1 冊ずつ本を紹介し、生徒の読書意欲をかき立ててくれています。



読書教育重点校としての1年

5 万円分の図書カード。とにかく生徒の読みたい本を購入しようということで、生徒にリクエストを募りました。すべてを購入することはできませんでしたが生徒が喜んで本を手にする姿が見られました。読書教育重点校に選ばれたことで、好きな本を選び、読むという主体的な読書活動が行えましたこと、心より感謝いたします。

